

報道資料

令和3年1月4日（月）

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当：堀内・小林
電話：0742-27-8653（ダイヤルイン） 内線：3110、3111

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案の発生について（當麻病院第3報）

當麻病院において、感染者が発生した同一病棟の入院患者1名（入院患者D）の新型コロナウイルス感染が判明しました。

1 発生場所

當麻病院（所在地 葛城市染野520）

2 感染者の概要

	感染者	年代	性別	発症日	報道発表日	推定感染経路
1	看護助手A	60代	女性	12月24日	大阪府在住	調査中
2	入院患者A	70代	男性	無症状	12月28日（感染者1892例目）	院内感染
3	看護職員B	60代	女性	12月24日	大阪府在住 （看護助手Aの同居家族）	調査中
4	入院患者B	70代	男性	12月31日	1月2日（感染者2053例目）	院内感染
5	入院患者C	50代	女性	無症状	1月2日（感染者2054例目）	院内感染
6	入院患者D	70代	女性	1月2日	1月4日（感染者2122例目）	院内感染

3 接触者に対するPCR検査の経緯（1月4日14時時点）

令和2年12月24日	・看護助手Aが発熱
25日	・医療機関を受診し、PCR検査を実施 ・看護助手Aの陽性が判明
26日	・看護助手Aが勤務する病棟①の医療従事者30名と入院患者63名 に対しPCR検査を実施
27日	・26日のPCR検査の結果、入院患者Aの陽性が判明（残り全員陰性） ・医療従事者3名（2名は病棟①、1名は別病棟で看護助手Aの同居 家族）に対し、PCR検査を実施し、病棟①の2名の陰性が判明
28日	・医療従事者5名に対し、PCR検査を実施し、結果陰性

（次ページへ続く）

同 28 日	・ 前日検体提出で結果待ちの看護職員 B (看護助手 A の同居家族) の陽性が判明 ・ 看護職員 B が勤務する病棟②の医療従事者 18 名と入院患者 63 名に対し PCR 検査を実施し、全員陰性を確認
31 日	・ 入院患者に感染者が発生した病棟①の医療従事者と入院患者に対し再度 PCR 検査
令和 3 年 1 月 1 日	・ 31 日の PCR 検査の結果、入院患者 B、入院患者 C の陽性が判明 (残り全員陰性)
1 月 3 日	・ 発熱があるため PCR 検査を行った、病棟①の入院患者 D の陽性が判明

4

PCR 検査の状況 (1 月 4 日 14 時時点)

(1) 看護助手 A が勤務する病棟 (病棟①)

区分	検査対象数	結果判明数		未判明数
		陽性	陰性	
医療従事者	49	1 (看護助手 A)	48	0
入院患者	63	4 (入院患者 A、入院患者 B、 入院患者 C、入院患者 D)	59	0

- ・ 医療従事者 49 名 内訳 医師 2 名 看護職員 27 名 看護助手 7 名 その他 13 名
- ・ 入院患者 63 名

(2) 看護職員 B が勤務する病棟 (病棟②)

区分	検査対象数	結果判明数		未判明数
		陽性	陰性	
医療従事者	19	1 (看護職員 B)	18	0
入院患者	63	0	63	0

- ・ 医療従事者 19 名 内訳 看護職員 14 名 看護助手 4 名 その他 1 名
- ・ 入院患者 63 名

4 病院の対応 (1 月 4 日 14 時時点)

- ・ 関係箇所の消毒を実施
- ・ 新規入院患者の受入を休止 (12/25~)
- ・ 救急患者の受入を休止 (12/28~)
- ・ 外来を休止 (12/29~)

5 県の対応

- ・ 入院患者の健康観察の徹底と異常発生時の早期検査実施を指示